



このコーナーでは、日本遺産に認定された「忍者」のストーリーリーを構成する文化財を紹介します。

神君伊賀越え関連遺跡
小川城跡(信楽町小川)
〔県指定史跡〕
神君伊賀越えの際に、徳川家康二行が宿泊したと伝えられる多羅尾氏の居城です。

●神君伊賀越えとはー
天正10年(1582)の本能寺の変後、堺にいた徳川家康が本国三河に帰る最短ルートとしてこの地を駆け抜けた際、甲賀者、伊賀者が家康を護衛し、その活躍が「神君伊賀越え」として今も語り継がれています。

図 歴史文化財課
埋蔵文化財係
☎69-12251
☎69-12293

働くならやぱり甲賀

イクボスとは？●職場で共に働く部下の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を充実させている上司のことです。

今月のイクボス

倉田建設株式会社

代表取締役 くらの のりやす 倉田紀康さん



今後、建設業における女性の活躍を推進するためには、子育てとの両立を支援していく必要があると考え、イクボス宣言をしました。

当社は、若い女性が多かったこともあり、20年以上前から育児休業の取得を奨励してきました。

また、平成6年4月に週40時間労働制が実施された際も、当社は早急に週37時間未満としました。

さらに、社員のキャリア支援にも力を入れており、

1級土木施工管理技士や登録建設業経理士の資格取得を全面的にバックアップしています。中には40歳を超えてから合格した女性社員もいます。

建設業は歴史が古く、古来より著名な神社仏閣や歴史的建造物に多くの功績を残してきました。また、災害の防止や復旧のための事業と関わる機会も多く、社会的貢献性の高い仕事です。

今後も、建設業のこのような醍醐味と社会的意義を次の世代に伝えていくことにより、社員の仕事に対する誇りと建設業の発展につなげていきたいと考えています。



◀倉田建設株式会社の皆さん

社員から一言：当社は早い時期から育児休業の取得実績があったため、ためらうことなく育児休業の申し出をすることができました。

また復帰後も、子どもの体調が悪いときなどは、出勤時間を遅らせたり早退したりしやすい雰囲気なので、安心して子育てと仕事の両立ができる環境です。

問 商工労政課 女性活躍推進室 ☎69-2189 ☎63-4087

編集・発行

甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4086
業務時間 8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

広報紙の情報は、ホームページ・facebookでもご覧いただけます

●甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>
●甲賀市facebook
<http://www.facebook.com/city.koka>



甲賀市の人口の推移

R2.3.31現在
●総数 …… 90,510(-131)人
●男 …… 45,294(-47)人
●女 …… 45,216(-84)人
●世帯数 …… 36,181(+115)世帯
※()内は前月比